



湖東 だより 臨時号

医療法人社団 昂会
湖東記念病院
心臓血管センター

ごあいさつ

陽春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。いつも一方ならぬお力添えにあずかり、誠にありがとうございます。平成26年4月から湖東記念病院・心臓血管外科が開設となり、赴任させていただくことになりました。自己紹介をさせていただきますと、同じ湖東地区になる彦根で育ち、県立彦根東高校、滋賀医科大学へと進学しました。県内の病院で2年間の初期臨床研修を行い、滋賀医科大学心臓血管外科講座に入局しました。その後、浅井徹教授の下で5年間心臓血管外科の修練を重ね、今年で卒後8年目を迎えました。心臓外科医としては、半人前といえない未熟な状態ですが、湖東記念病院に新しい風を吹き込むことができればうれしく思います。また、心臓血管センターとして新病棟も開設となり、湖東記念病院のさらなる発展に貢献するとともに、湖東および近隣地域の循環器診療にお力添えできるように精進してまいります。

当院の循環器は滋賀県のみならず、日本でも有数の診療実績を誇っており、循環器疾患を患う方にとってはなくてはならない存在となっています。現在の日本においては、内科的治療が急速に進歩し、対応できる疾患は大幅に拡大してきているため、特に冠動脈疾患に関しては冠動脈バイパス術を行う症例数は年々減少している傾向にあります。しかし、薬物投与やカテーテルだけではどうしても治療が困難な疾患があるのも事実です。カテーテルでは治療困難な冠動脈疾患や、弁膜症、大動脈疾患は外科手術以外に治療方法がない疾患です。また、高齢化に伴いこれらの疾患が高率に合併し、病態が複雑多様化してきています。内科治療が限界になった状態で、手術に回ってくる患者さんもたくさんおられます。心臓血管外科はそういった患者さんにとって頼

心臓血管外科 常勤医師 高島 範之



るべき最後の存在であり、われわれの後にはもう何もない気概で真剣に診療に取り組み、結果皆様の役に立てばうれしく思います。

心臓血管外科の手術というと胸を大きく開けなければならない、心臓を止めて手術をしなければならない、脳梗塞などの重篤な合併症が起こるかもしれないなど、こういったイメージが先行してしまい、手術を受けることを怖がってしまう患者さんがおります。また、内科医師の中には手術成績に疑問を抱いている方もおられるのではないかと思います。外科手術も内科的治療と同様に日進月歩の進化を遂げております。滋賀医科大学では、手術翌日から食事・歩行・リハビリテーションを開始し、ほとんどの方が手術後7・10日で自宅に退院することができ、術前と合わせても入院期間は2・3週間というのが標準となっています。また、病変と同時に健常部分も切除する必要のある悪性疾患とは異なり、病変部位のみを切除・置換もしくは形成することで治療が可能となるのも心臓血管手術の利点と考えています。手術の前よりも循環動態を改善することができるため、心不全で歩行が困難な方でも自力で歩行して退院できるようにもなります。手術は決して万能な治療法ではありませんが、手術でしか治療できない患者さんもたくさんおられますので、その治療を担っていきたいと思います。

もともと心臓血管外科のない病院のため、他科の医師だけでなく、看護師、理学療法士、臨床工学士、検査技師、事務局などの方にとっても未知の存在に近いものがあると思います。手術を行う体制を万全に整えるには多少時間がかかるとは思いますが、心臓血管外科開設に向けて心血を注いでこられた熱意と、豊富な循環器症例の経験にもお手伝いいただき、皆様の期待に応

えられるような診療科に作り上げたいと思っています。将来的には、急性大動脈解離などの緊急手術への対応や、下肢静脈瘤のレーザー治療や大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術なども行う予定です。

当院の心臓血管外科は、日本でもトップクラスの手術症例数を誇る滋賀医科大学心臓血管外科医局の全面バックアップのもと診療を行います。手術時には浅井徹教授や鈴木友彰准教授をお招きし、滋賀医大と全く

変わらない質の手術を提供することができます。滋賀医科大学と同様、「No refusal policy」を掲げ、対応したいと思います。どのようなことでもかまいませんので、いつでもご相談いただければ幸甚に存じます。診療科開設という作業は私自身にとっても初めてのことであり、不慣れなことだらけですが、良質な医療が提供できる存在になりたいと思っておりますので、御支援御厚情賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

<対象疾患>

①虚血性心疾患

狭心症、心筋梗塞、心筋梗塞後心室中隔穿孔、左室瘤など

②心臓弁膜症

大動脈弁狭窄症、大動脈弁閉鎖不全症、僧帽弁狭窄症、僧帽弁閉鎖不全症、三尖弁閉鎖不全症など

③不整脈

心房細動など

④成人先天性心疾患

心房中隔欠損症、心室中隔欠損症など

⑤大血管疾患

大動脈解離、胸部大動脈瘤、腹部大動脈瘤、大動脈損傷など

⑥末梢動脈疾患

閉塞性動脈硬化症、バージャー病（閉塞性血栓性血管炎）、末梢動脈瘤など

⑦静脈疾患

下肢静脈瘤、深部静脈血栓症など

⑧その他

感染性心内膜炎、心臓腫瘍、心内血栓、心タンポナーデ、収縮性心膜炎など透析用内シャント作製も行います

<受診の流れ>

水曜日の午前が主な外来診療日となっています。それ以外の日でも、連絡をいただけましたら診察いたしますので、いつでもご相談ください。

近隣の医療機関とより緊密な連携を取り地域医療に貢献できるよう努力していきたいと考えています。ご用命の際はいつでもお気軽にご連絡ください。

●執刀医師紹介

教授 浅井 徹 (あさい とおる)

●専門領域

心臓血管外科

(心拍動下冠動脈バイパス、心拍動下冠動脈
バイパス、僧帽弁再建、弁置換、大動脈疾患、不整脈)

●認定医・専門医

日本外科学会 (外科専門医・外科指導医)

日本循環器学会 (循環器専門医)

日本胸部外科学会 (心臓血管外科指導医・心臓血管外科認定医)

日本心臓血管外科学会 (心臓血管外科専門医・心臓血管外科指導医)



准教授 鈴木 友彰 (すずき ともあき)

●専門領域

心臓血管外科 (心拍動下冠動脈バイパス、
僧帽弁再建、弁置換、大動脈疾患)
末梢血管外科 (閉塞性動脈硬化症、下肢静脈瘤)

●認定医・専門医

日本外科学会 (外科指導医)

日本心臓血管外科専門医 (心臓血管外科専門医)

●著書

心臓外科医 24 時



●新棟紹介



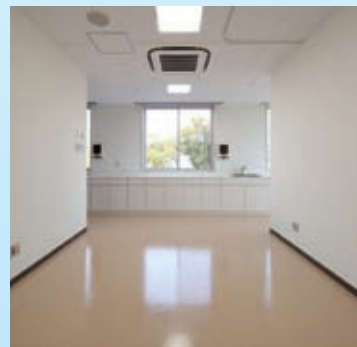
外観



リハビリテーション



ナースステーション



診察室



血管造影室



病室



待合室

■循環器内科外来担当表

		月	火	水	木	金	土
循環器内科 ※予約制	午前	武田	馬 洩	村 上院長 (一般内科・循環器内科)	前 中	村 上院長 (一般内科・循環器内科)	非常勤 (1,2,5週)
		坂 口					田 崎 (3週)動脈瘤、ステントグラフト
		大 江	矢 野	山 路	前 田	武 田	西 賀 (4週)
	午後	前 田	馬 洩 ※完全予約制	坂 口	前 中 ※完全予約制	馬 洩	
不整脈科	午前			静 田 (2週)予約制			静 田 (4週)予約制
	午後						
心臓 血管外科	午前			高 島			

〈午前診〉受付 7:30～11:30 診察 9:00～12:00
 〈午後診〉受付 13:00～15:00 診察 13:30～15:30

H26.6改訂

※月2回 京都大学医学部附属病院 不整脈科 静田先生が来院されます。
 ※ステントグラフトのご相談は田崎医師まで。
※ペースメーカー外来 毎月第3金曜日 午後〈予約制〉

■循環器内科外来について

平素は格別のご高配を賜り、又患者様をご紹介いただき厚く御礼申し上げます。

さて、当院の循環器内科外来についてご紹介させていただきます。循環器内科外来につきましては村上(院長)・非常勤医師を除きまして、原則予約制となりますが、先生方よりご連絡をいただいた際には、その医師が責任をもって診察させていただきます。

地域医療機関との連携と患者サービスの向上に努めて参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。ご質問等がございましたら、お気軽に地域医療連携室までお問い合わせください。 地域医療連携室



■ご案内

○電車でお越しの方

JR能登川駅よりタクシーで20分、バスで25分
 (市ヶ原〔角能線〕行き・湖東記念病院前下車)

近江鉄道八日市駅よりタクシーで20分、バスで25分
 (僧坊〔湖東線〕行き・湖東記念病院前下車)

○車でお越しの方

名神高速道路 八日市インターより15分

湖東三山スマートインターより8分

駐車場：150台

料 金：無料

※駐車場内での事故、盗難、破損等につきましては病院側では一切責任を負いませんのでご了承ください。

心臓血管センター 湖東記念病院

地域医療連携室 TEL. 0749-45-4512
 FAX. 0749-45-3335

〒527-0134 滋賀県東近江市平松町2番地1
 TEL. 0749-45-5000 FAX. 0749-45-5001

ホームページアドレス
 URL <http://www.subarukai.jp/>